六甲大学
ROKKO-SAN DAIGAKU

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しを、大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。そのプログラムの紹介を通して、六甲山の魅力に迫ります。（毎月第２火曜日に掲載）

兵庫おでかけ情報 青空主義プラス

六甲山スノーパーク
人工スキー場がリニューアル

「六甲山人工スキー場」（神戸市灘区）が「六甲山スノーパーク」と改称して、リニューアルオープンした。早くも大勢の人でにぎわっていると聞き、訪ねてみた。

開業50周年を誇る施設だが、近年はスキー人口が減少。そこで運営する六甲山観光は、名称から「スキー」を外し、幅広い世代が楽しめる「雪のテーマパーク」として売り出すことにした。雪ぞり、雪遊び専用ゲレンデ「スノーランド」に、従来の2・4倍の能力を持つ製氷機を導入。同エリアの面積を2倍に拡張し、親子でゆったり遊べる空間を実現した。

そり滑りを楽しむ親子＝いずれも六甲山スノーパーク（撮影・中西幸大）

思いっきり雪と遊ぼう

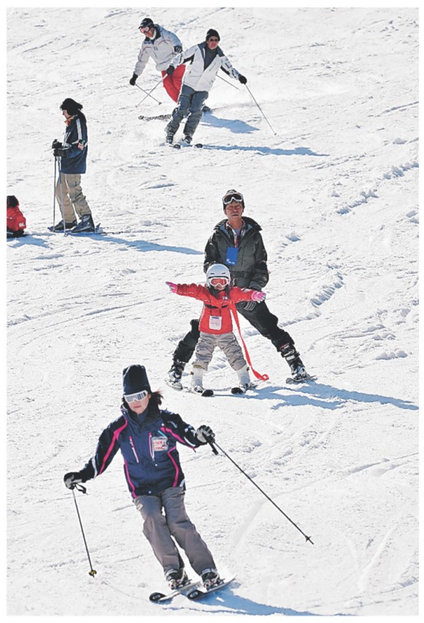
ウエア、用具のレンタルも充実。シューズのフィッティングコーナーを設け、スタッフが正しい履き方を手ほどきする。ウエアは利用客が自由にデザインやサイズを選べる「ウオークイン方式」だ。

緩やかな傾斜が特長の第3ゲレンデには、滑走具を付けたまま乗降できる「ムービングベルト」を新設。リフト乗降が不慣れな人も安心して利用できる。

近年、台湾や香港などからの旅行客が増加。「母国で見たことのない雪で遊んでみたい」というニーズが高まっており、市街地から車で30分の同施設には、海外からも熱い視線が注がれる。それに応え、タブレット端末を利用した通訳サービスを新たに導入。外国人観光客獲得にも力を注いでいく構えだ。

施設をひと通り見て回るうちに、ひと滑りしたくなった。何の用意もなかったため、レンタルウエア、用具一式を借りての滑降。六甲山の豊かさを全身で感じたひとときだった。（ライター・藤本陽子）

雪遊びを楽しむエリアも拡大。子どもたちの歓声が響く（撮影・中西幸大）


従来の本格ゲレンデも健在。豪快な滑りを楽しめる（撮影・中西幸大）

ウオークイン形式のレンタルウエアコーナー。子ども用も色とりどりだ（撮影・藤本陽子）

メモ　３月23日まで、期間中無休。９～22時（スノーランドは17時まで）。デイタイムチケット（リフト料金別）は大人（中学生以上）2000円、子ども（３歳～小学生）1000円。16時以降利用可能なナイターチケット（乗り放題のリフト券付き）は大人2500円、子ども1500円。スキー・スノーボード教室も開催。六甲ケーブル六甲山上駅から六甲山上バスに乗車、「六甲山スノーパーク」下車。三宮から六甲道経由の直行バスもある。同パーク☎078・891・0366

トトと発見　マイベスト六甲

天狗岩
修行中の山伏が由来？

六甲山大学実行委員会 大武圭介委員長

六甲山大学のマスコット「トト」が、六甲山、摩耶山で働いている人や、暮らしている人を訪ね、隠れスポットを聞きます。今回は六甲山大学実行委員会の大武圭介委員長(40)に取材しました。

トト　うー、寒い。委員長、六甲山大学も冬休みがあるんでしょう？

大武　何てひ弱なことを言っているんだい。冬こそ山に登って体を鍛えないと。昔の山伏は冬山で修行を積んだんだよ。六甲山にも、修験者にまつわる言い伝えが幾つか残っているんだ。

トト　例えば。

大武　「天狗岩」「天狗道」など、天狗にちなんだ地名が幾つかある。中でも天狗岩＝写真＝は、岩の一部が天狗の高い鼻に似ている。これらの地名は、修行中の山伏を、地元の人が天狗と間違えたのが由来という説もある。そこでトトには、冬の山道を歩いて六甲山各地の地名を調べる宿題を出そう。しっかりできたら、健康学部と文学部の単位をあげるよ。

トト　そんなあ。ウサギは寒いのが苦手なんです。

大武　だめだめ！　暖かそうな毛をたくさん着ているんだから。天狗岩付近は標高769㍍で、大阪平野が一望できる。六甲ケーブル山上駅から30分くらいで、冬のハイキングには最適のコースだよ。旧六甲オリエンタルホテル横の道をしばらく進み、鉄塔の下を通って階段を上がると到着です。危険な所もあるので、気をつけて行ってきてね。絶景を見たら、友達に自慢できることは保証するよ。

トトと発見　マイベスト六甲

トト　好奇心旺盛なアンゴラウサギで、六甲山大学の生徒。課外授業で六甲の名所を取材する。

文学部

◆摩耶山天上寺　坐禅会　２月15日13時から約１時間、摩耶山天上寺。僧侶が密教の坐禅瞑想（めいそう）を教える。1000円。前日までに電話で申し込む。同寺☎078・861・2684

芸術学部

◆六甲山氷の祭典　２月20日15時～20時半、21～23日９時半～20時半、六甲ガーデンテラス内特設会場（六甲ケーブル山上駅から六甲山上バス「六甲ガーデンテラス」）。大型の氷彫刻作品の展示＝写真＝をはじめ、制作実演、氷のグラス作り体験、氷のプレイゾーンなども登場。今年は「観光と復興」をテーマに阪神・淡路大震災、東日本大震災の被災者を支援する作品も制作する。中学生以上500円、子ども無料（大人同伴のみ）。荒天中止。六甲山氷の祭典実行委☎078・894・2122

環境学部

◆植物観察会　２月８日９～12時、県立甲山森林公園管理事務所前集合（雨天時は管理事務所２階会議室、阪神西宮駅から阪神バス鷲林寺循環線「県立甲山森林公園前」）。「樹木の木肌や樹形」をテーマに園内の植物を観察する。雨天時は今の季節の植物について学習する。内容は中級者向き。定員約30人。筆記具、あればルーペ持参。同公園管理事務所☎0798・73・4600

◆冬芽観察会と七草がゆ　２月９日10～13時、神戸市立森林植物園（神鉄北鈴蘭台駅から無料送迎バス）。オニグルミやクロモジなどの冬芽を観察＝写真＝した後、七草がゆを作る。先着70人。☎078・591・0253、ファクス078・594・2324、ホームページのいずれかで申し込む。入園料高校生以上300円、小中学生150円。

◆六甲高山植物園　特別開園　３月２日10～16時（15時半受け付け終了）、六甲高山植物園（「六甲ケーブル山上駅」から六甲山上バス「六甲オルゴールミュージアム前」）。冬季休園中の同植物園で「バイカオウレン」が見頃を迎えるため１日限り特別開園する。10時15分から花のガイドや豚汁のふるまい（限定50食）、入園回数券（５回券）の特別割引販売キャンペーンなどを行う。中学生以上500円、４歳から小学生250円（特別入園料金）。同植物園☎078・891・1247

健康学部

◆神鉄ハイク　再度公園・大師道コース　２月８日10時受け付け。神鉄・北神急行谷上駅集合。再度公園、大師道を経て地下鉄県庁前駅までの約10㌔。一般向き。無料。神鉄コミュニケーションズ☎078・521・0321（平日９～18時）

神鉄グループ総合案内所☎078・592・4611（月～土曜７～20時、日曜・祝日９～18時）

◆中山寺参道の雑木林を歩く　２月８日９時半～15時ごろ、阪急中山観音駅集合。中山寺から奥之院への参道を歩きながら動植物などを観察する。一般向き。300円。小雨決行。六甲山自然案内人の会の新谷さん☎090・4565・9006

◆バレンタインハイキング春待ちスタンプラリーコース　２月８、９日10時半～13時、ロッジ谷上（神鉄・北神急行谷上駅３・４番線ホーム）、弓削牧場、神戸市立森林植物園、有馬街道温泉すずらんの湯の各施設で受け付け。「西六甲地域のお勧めスポット巡りコースマップ」を参考に各施設を巡り、スタンプを２個以上集めると各施設特製のサービスが受けられる。家族向き。無料、入園料などは別途必要。北神急行電鉄ハイキング担当☎078・581・1070（平日９～18時）。当日は谷上駅☎078・581・1076（７時以降）

催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページhttp://653daigaku.com/

六甲大学 ROKKO-SAN DAIGAKU
六甲山大学・情報凝縮サイト 653daigaku.com
わたしたちは 六甲大学 の活動を応援しています
協賛企業
領域をこえ 未来へ OJI
Q·B·B
KOSAIDO
神戸海星女子学院大学
神戸松蔭女子学院大学
六甲の天然水 マロッ
santica The New Heart of Kobe 神戸・三宮さんちか
ひとのときを、想う。JT
Daiwa House
竹中工務店
m·i KOBE
順不同
【実行委員会】ホールアース自然学校 神戸六甲分校／六甲摩耶観光推進協議会／摩耶山観光文化協会／灘百選の会／神戸新聞社　【事務局】神戸新聞社 神戸新聞地域総研内　【山上事務局】ホールアース自然学校 神戸六甲分校 E-MAIL:info-653@kobe-np.co.jp